

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社岡田商運		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒702-8005 岡山市中区江崎706-1	
本票作成	部署名：管理部総務課				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	一般貨物自動車運送業、貨物運送取扱業、倉庫業 従業員：400人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山営業所		岡山市中区江崎722	
	②	倉敷営業所		倉敷市南畝2丁目13-7	
	③	勝央営業所		勝田郡勝央町小矢田17-1	
	④	赤磐営業所		赤磐市尾谷991-1	
	⑤	本社		岡山市中区江崎706-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 142 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和1年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	6,747 t CO <sub>2</sub>	6,650 t CO <sub>2</sub>	6,612 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	岡山営業所	3,213 t CO <sub>2</sub>
	②	倉敷営業所	1,792 t CO <sub>2</sub>
	③	勝央営業所	1,390 t CO <sub>2</sub>
	④	赤磐営業所	217 t CO <sub>2</sub>
	⑤	本社	38 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績		目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	29.2 %		2.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 車両台数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		66,147.000 kg CO <sub>2</sub> /(台)	46,831.000 kg CO <sub>2</sub> /(台)	64,824.000 kg CO <sub>2</sub> /(台)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等

## 【削減状況の自己評価】

■ 令和4年度においては、原油価格高騰・電気料金の高騰が大きく影響した。全ドライバーには引き続きエコドライブの検証・指導を徹底し、内勤者には不必要な電気をこまめに消す等、出来る限りの節電に励んだ結果、削減率29.2%と大幅に達成した。

■ 引き続き全社一丸となり、各取り組みを積極的かつ効果的に継続することで目標削減率の達成継続を図る。

**【推進体制】**

- エコドライブに係る管理責任部署（労務安全課）による推進管理体制の強化。
- デジタル式タコグラフの活用により乗務員別、車両別のエネルギー使用管理体制の強化。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
■ 全社	(令和4年度実施分) <ul style="list-style-type: none"><li>■ 乗務員へのエコドライブ運転の励行・指導の徹底。</li><li>■ 省エネ車両への切り替えの推進。</li><li>■ 施設内不必要箇所のこまめな節電推進。</li></ul> (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"><li>■ 上記取組の継続および更なる強化。</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--